

令和6年度 学校体育実技指導者養成研修（柔道） 実施要項

- 1 目的 中・高等学校、支援学校での授業における教員の指導力向上をめざして、理論と指導法、事故防止、武道の伝統的な考え方について学ぶとともに、受講者の技能に応じた実技を通して技能の習得を図る。
- 2 対象 中学校（義務教育学校の後期課程を含む）、高等学校、支援学校（中学部・高等部）の教員

募集人数 30名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1 ・ 2	8月16日（金） 9:00~12:00 13:30~16:30	指導力を高めるための理論と実技 —理論— ・柔道の特性 ・事故防止及び安全 ・技能に応じた指導のポイント ・授業での指導法 ・指導上の問題点と解決策 —実技— ・基本動作 ・投の形 ・投げ技 ・連絡変化技 ・固め技 ・自由練習 ・試合及び審判法 〔講義・実習〕	公立学校教員等
3 ・ 4	8月19日（月） 9:00~12:00 13:30~16:30		

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

- 4 会場 エディオンアリーナ大阪（大阪府立体育会館）（大阪市浪速区難波中3丁目4番36号）

Osaka Metro 御堂筋線「なんば」駅下車、5番出口から南西へ約350m

- 5 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - (3) 自家用自動車・バイク等は研修会場に駐車できません。
 - (4) 事前に準備しておく事項があるので、教員研修プラットフォームを必ず確認すること。
 - (5) 問い合わせ等は、大阪府教育センター高等学校教育推進室（06-6692-1882）まで行うこと。
 - (6) 現在の級・段位の有無を後日確認します。

- 6 担当室 高等学校教育推進室

令和6年度 学校体育実技指導者養成研修（柔道） シラバス

3282

1 目的

中・高等学校、支援学校での授業における教員の指導力向上をめざして、理論と指導法、事故防止、武道の伝統的な考え方について学ぶとともに、受講者の技能に応じた実技を通して技能の習得を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期											○				
第1期											○				
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1 2 3 4	<p>指導力を高めるための理論と実技</p> <p>－理論－</p> <p>－実技－</p>	<ul style="list-style-type: none"> 指導力を高めるための理論を理解し、それに応じた技能を身に付ける。 安全に十分留意した指導のポイントについて理解を深める。 伝統文化としての側面の指導について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 講義・実習を通して、指導力を高めるための理論を学ぶとともに、柔道における基本動作、投の形、投げ技、連絡変化技、固め技の実技を行う。 事件事例やけがの発生例も踏まえ、授業等において安全に十分留意する指導や技能に応じた指導のポイントを学ぶ。 礼法などの伝統的な行動の仕方や、相手を尊重し、互いに助け合い教えることの必要性などについて学ぶ。 	<p>準備物</p> <p>柔道衣、タオル、飲料水</p>